

学内表彰

総長特別賞受賞者

学術文化の発展に特に顕著な成果を挙げ、かつ、本学の教育研究の発展に多大な功績があった本学在職教職員を表彰するものです。

授賞年月日	氏名	職名等	授賞理由
平成26年 3月26日	山本 雅之	医学系研究科教授 東北メディカル・メガバンク機構長	平成26年3月12日に「生体の環境ストレス応答の分子機構の解明」を受賞題目として、「平成26年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成25年 3月27日	佐藤 英明	農学研究科教授	平成25年3月12日に「哺乳動物における卵子形成の制御機構に関する研究」を受賞題目として、「平成25年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成25年 3月27日	中沢 正隆	電気通信研究所長・教授	平成25年3月12日に「エルビウム光ファイバ増幅器の実現とそれをを用いた光通信の高度化に関する貢献」を受賞題目として、「平成25年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成21年 9月25日	中沢 正隆	電気通信研究所教授	平成21年6月20日に「エルビウム光ファイバ増幅器(EDFA)の開発とその高度化」を対象として、産学官連携活動において、優れた成功事例をおさめた研究者等に対して贈られる産学官連携功労者表彰の中で、最高権威である「内閣総理大臣賞」を受賞したため。
平成21年 3月25日	川人 貞史	法学研究科教授	平成21年3月12日に「選挙制度と政党システム」および「日本の国会制度と政党政治」を受賞題目として、「平成21年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成19年 3月27日	加藤 康司	工学研究科教授	平成19年3月12日に「摩擦や磨耗、潤滑を包括するトライボロジーの研究」を受賞題目として、「平成19年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成18年 9月25日	井上 明久	金属材料研究所長・教授	平成18年6月11日に「革新的金属材料「金属ガラス」を用いた産業用小型・高性能デバイス」の開発を対象として、「内閣総理大臣賞」を受賞したため。
平成18年 7月31日	小柳 光正	工学研究科教授	平成18年6月24日に「材料とデバイス科学技術又は応用への多大な貢献」を対象として、「Jun-ichi Nishizawa Medal」を日本人として初めて受賞したため。
平成18年 3月24日	鈴木 厚人	副学長・理学研究科教授	平成18年3月13日に「反ニュートリノ科学の研究」を受賞題目として、「平成18年日本学士院賞」の受賞が決定したため。
平成17年11月26日	小谷 元子	理学研究科教授	平成17年5月28日に「離散幾何解析学による結晶格子の研究」を対象として、自然科学の分野で優れた業績を収めた女性科学者に贈られる「第25回独橋賞」を受賞したため。
平成17年 6月29日	大野 英男	電気通信研究所教授	平成17年6月13日に「半導体ナノ構造による電子の量子制御と強磁性の研究」を対象として、「平成17年日本学士院賞」を受賞したため。

総長教育賞受賞者

授業やその支援と、課外活動、国際交流等における指導、教育方法及びその支援等について優れた教育上の成果を挙げた教職員を表彰するものです。

平成27年度

氏名・団体名	職名等	授賞理由
関内 隆	高度教養教育・学生支援機構 教授	平成12年4月の「全学教育改革検討委員会報告」を受けて設置された全学教育審議会において、全学教育科目の中心となる基幹科目や基礎ゼミなどの企画や制度設計に当初より携わり、全学教育の基礎整備に大きく貢献した。また、学務審議会教務委員長として6年もの長期にわたり、全学教育全体における実務を指揮し、本学の全学教育の発展に大きく貢献した。
杉浦 謙介	国際文化研究科 教授	学務審議会外国語委員会の学習環境専門部会長として全学教育の外国語教育に不可欠なCALLシステムの構築に多大な貢献をするとともに、国立七次大外国語サイバー・ユニバーシティ委員会委員を設立当初から務め、e-Learning教育学会を共同で創立するなど、全国的なeラーニング教育の発展にも大きく貢献した。
経済学研究科 国際交流支援室		「経済・経営に特化した課題解決型(PBL型)海外フィールドワーク研修プログラム」の実施を通して、学生の国際交流への関心を高め、実践型学習によって、学生から高く評価されるとともに、国内外の協力企業や現地学生、本学教員などの関係者による推進体制を築き、グローバル人材育成に大きく貢献した。
石川 洋	理学研究科 准教授	理学部物理系学科の専門教育の演習科目の統括を担当し、1年次から3年次にわたる演習科目6科目を内容・スタイル共に一新して、受講学生のレベルに合った全学生参加型の演習へと再編した。これにより学生全体の理解レベルが増進し、成績不振学生の数が大幅に減少するなど学部専門教育の発展に大きく貢献するとともに、学生からも高い評価を得た。
須藤 祐子	工学研究科工学教育院 特任准教授	研究型大学における次世代工学教育システムの構築に向け、工学教育院で遂行している6年一貫教育にもとづく教育改革において、我が国初の「学修レベル認定制度」の設計・運用をはじめとし、様々な教育改革を進める教員と共に、教育院業務の中心的役割を担い、工学教育の抜本的改革に大きく貢献した。

平成26年度

氏名	職名等
ダニエル・アイコース ベン・シャー ロン	高度教養教育・学生支援機構 講師
工学研究科 東北大学・カタールサイエンス キャンパス 実施委員会	
農学研究科 農学研究科附属 複合生態フィールド教育研究センター ヒューマンセキュリティ連携 国際教育センター グラウラム	

平成25年度

氏名	職名等
浅川 照夫	高等教育開発推進センター 教授
本江 正茂	工学研究科 准教授
環境科学研究科 国際エネルギー・資源戦略を立案 する環境リーダー育成拠点推進委員会	
星川 康	加齢医学研究所 助教

総長賞受賞者 平成27年度

本学の教育目標にかなひ、かつ、学業成績が特に優秀な学生を表彰するものです。

学士

加藤 秀平	文学部
椎名 晃子	文学部
大石 亜美	教育学部
山田 和広	法学部
鈴木 祥太	法学部
桶谷 涉	経済学部
田中 沙季	経済学部
中浜 美和子	経済学部
金久保 雅刀	理学部
中島 祐司	理学部
藤岡 大	理学部
富山 史子	医学部
由利 静香	医学部

高田 真佑	医学部
森田 悠美	歯学部
佐野 大知	薬学部
高橋 佳希	工学部
外口 秋絵	工学部
池田 直也	工学部
加藤 雅大	工学部
齊藤 節	工学部
今井 俊輔	工学部
北本 祥子	工学部
的場 萌子	工学部
嶋尾 里紗	農学部
倉沢 一輝	農学部

修士

平山 絵里子	工学研究科
櫻井 孝之	工学研究科
専門職	
松原 俊介	法学研究科
博士	
Polovnikova Elena	文学研究科
永瀬 開	教育学研究科
小沢 佳史	経済学研究科
太田 和惟	理学研究科
永尾 翔	理学研究科
小関 良卓	理学研究科
阿部 健康	理学研究科
当广 謙太郎	医学系研究科
長島 宏行	医学系研究科

勝田 悠介	歯学研究科
保坂 実樹	薬学研究科
馬淵 拓哉	工学研究科
宮崎 寛之	工学研究科
高橋 仁徳	工学研究科
新宅 勇一	工学研究科
松永 大樹	工学研究科
工藤 雄大	農学研究科
鹿島 大雄	国際文化研究科
岡村 容伸	情報科学研究科
川本 雄一	情報科学研究科
石田 森衛	生命科学研究科
Riyan Achmad Budiman	環境科学研究科
武石 直樹	医工学研究科
森 浩平	教育情報学教育部

総長優秀学生賞受賞者 平成27年度

日本学術振興会育志賞受賞者を表彰するものです。

正直花 奈子	工学研究科
--------	-------

学生会長賞受賞者 平成27年度

入部から卒部までの間の成績が優秀である当該年度卒業生を表彰するものです。

鈴木 優斗	E.S.S.部
佐藤 可南子	吹奏楽部

高橋 佳希	陸上競技部
出越 樹	硬式庭球部

駕海 太郎	弓道部
-------	-----

東北大学藤野先生記念奨励賞受賞者

東北大学に在籍する中国からの優秀な大学院留学生であって、今後飛躍的な活躍が期待される留学生を表彰するものです。

授賞年度	氏名	部局	授賞年度	氏名	部局	授賞年度	氏名	部局
平成27年	李 月 珊	文学研究科	平成23年	朱 华	理学研究科	平成19年	王 冷	法学研究科
	薛 娟	理学研究科		白 勒	医学系研究科		劉 光	理学研究科
	郭 威	工学研究科		趙 曉	工学研究科		陳 銳	歯学研究科
	王 飛	情報科学研究科		温 磊	生命科学研究科		岳 新	工学研究科
樊 浦	環境科学研究科	王 疆	経済学研究科	袁 媛	農学研究科			
平成26年	遲 皎	文学研究科	平成22年	陳 桂	理学研究科	平成18年	覃 慧	理学研究科
	干 磊	医学系研究科		胡 春	医学系研究科		杜 璋	医学系研究科
	劉 愷	工学研究科		張 志	工学研究科		韓 峰	薬学研究科
平成25年	王 慶	生命科学研究科	平成21年	王 秀	工学研究科	平成17年	常 春	工学研究科
	吳 曉	環境科学研究科		王 芳	医学系研究科		侯 旭	生命科学研究科
	孫 寧	理学研究科		馬 佳	工学研究科		薩 白	文学研究科
平成24年	許 斌	工学研究科	平成20年	車 佳	国際文化研究科	平成16年	金 光	経済学研究科
	浦 正	経済学研究科		王 紅	生命科学研究科		代 紅	医学系研究科
	桂 沛	医学系研究科		張 蓉	経済学研究科		俞 志	歯学研究科
	陳 凱	工学研究科		吳 哈	理学研究科		呂 晨	工学研究科
劉 佳	情報科学研究科	王 保	薬学研究科	金 明	経済学研究科			
果 崇	環境科学研究科	張 宇	工学研究科	蘭 利	医学系研究科			
			王 弘	情報科学研究科	馮 瑛	薬学研究科		
					王 建	工学研究科		

平成16年度の名称は「魯迅記念奨励賞」

澤柳記念賞(澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞)受賞者

「澤柳記念賞」は、男女共同参画社会をめざす活発な取り組みの一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆として各分野で活躍し、多大な貢献をなした方々を選考し顕彰する制度です。

氏名・団体名	職名等	受賞部門	受賞課題名
大坪 久子	日本大学薬学部・薬学研究所 上席研究員	本賞	日本の理工系女性研究者支援を牽引した先導的活動
新大 Wits (しんだいういっつ)		奨励賞	“新大 Wits” による出前授業活動から生まれた男女共同参画多世代キャリア教育
辻村みよ子	明治大学法科大学院 教授	本賞	日本の男女共同参画社会の推進を牽引する先導的活動について
SA 輝友会 (エスエーきゆうかい)		奨励賞	東北大学サイエンス・エンジェル (SA) 修了生による男女共同参画推進の取り組み

沢柳賞(東北大学男女共同参画奨励賞)受賞者

「沢柳賞」は、東北大学における男女共同参画を推進するため、男女共同参画に関連する研究や活動を行った人及び団体を表彰するものです。

授賞年度	氏名・団体名	職名等	受賞部門
平成24年	アロナ	経済学研究科「留学生・研究者の産・育児を支援する地域・大学協働プロジェクトチーム」代表	活動部門
平成23年	朝倉京子	医学系研究科教授	研究部門
平成22年	茂木洋平	法学研究科博士課程後期	研究部門
	阿部比佐久 久利美和 村上祐子	理学研究科再雇用職員 理学研究科助教 理学研究科准教授	プロジェクト部門(特別賞)
平成21年	下夷美幸	文学研究科准教授	研究部門
	青葉理学振興会		活動部門
	女性と労働研究会		プロジェクト部門
平成20年	山崎 都	病院 医員	活動部門(特別賞)
	東北大学川内けやき保育園保護者会		活動部門
	トルムンフオドトヤ	環境科学研究科博士課程学生	プロジェクト部門(特別賞)
	齊藤綾美	教育学研究科特別研究員	研究部門
平成19年	阿部未央	法学研究科博士課程学生	研究部門(特別賞)
	工学研究科 機械・知能系男女共同参画推進委員会WGおよび女子学生交流会学生会スタッフ		活動部門
	尾崎博美	教育学研究科博士課程学生	プロジェクト部門
	八木美保子	教育学研究科博士課程学生	
	水原克敏	教育学研究科教授	
生田久美子	教育学研究科教授		
ヤマモトシアエミコ	文学研究科専門研究員	プロジェクト部門(特別賞)	
平成18年	吉田 浩	経済学研究科助教	研究部門
	遠山智子	理学研究科教育研究支援者	活動部門
	鈴木美智子	理学研究科教育研究支援者	
	玉江京子	理学研究科助手	
	海老原孝枝	病院「子育てに関する女性医師の会」代表	活動部門
橋本 鮎市	教育学研究科助教	プロジェクト部門	